

# つくも保育園だより

平成30年 2月号

暦の上では立春。とはいえ、まだまだ厳しい寒さが続いています子ども達は元気に雪遊びを楽しんでいます。

先月よりクラス懇談会・個人面談を行っています。現在のお子さんの姿を振り返り、一人ひとりの成長や子育てのポイントについての情報交換等を行っています。その上で私たち職員も進級に向け、各年齢に応じて無理のないよう準備を進めていきます。

また、年長児の子ども達は修了まで二か月です。「もうすぐ1年生」の自覚も芽生え大きく成長しています。これからは、クラスのまとめの時期に入ります。子ども達一人ひとりに丁寧に寄り、成長の過程を大切にしながら、保育の充実を図っていききたいと思います。

園長 高木 小津

## 新職員紹介

原田 奈津子 保育士  
鈴木 絢佳 事務員

でん六豆の  
でんちゃんが  
来園します！

## 2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					節分・豆まき	
4	5	6	7	8	9	10
		おはなし会 うさぎ組懇談会				
11	12	13	14	15	16	17
建国記念日	振替休日	～身体測定	3小見学 (きりん組)		給食センター見学 (きりん組)	
18	19	20	21	22	23	24
	そりすべり (きりん組)			災害訓練	誕生会	大掃除 入園説明会
25	26	27	28			

## <3月の行事予定>

- ・3月 2日(金) ひなまつり誕生会
- ・3月17日(土) 修了式
- ・3月28日(水) お別れ会

☆3月17日(土)は修了式です。当日は修了児とご両親のみの参加となります。また、在園児を代表してぱんだ組が参加しますので、ご協力をお願いいたします。なお、土曜保育につきましては、どうしても都合のつかない方に限り事務室までご相談ください。



## 2月の園目標

- ・寒さに負けず元気に冬の遊びを楽しむ
- ・お友だちと関わりながら好きな遊びを楽しむ



節分豆まき！  
でんちゃんが来園しました！

おには～そと！ふくは～



## クラスより



寝返りができるようになり、一人ひとりの動きが活発になってきました。好きな玩具を見つけると手を伸ばし振って音を鳴らして喜ぶ姿が見られます。また、保育室の端から端まで探索を楽しむ姿もあり、危険のないよう見守り援助していききたいと思います。

初めての雪遊びでは、カップに雪を入れて雪に触れてみるとびっくりする子やにぎにぎしながら楽しむ子もいました。寒さもまだ厳しいですが体調に気をつけながら保育者と一緒好きな遊びをじっくり楽しんでいきたいと思っています。



初めての雪遊びでは、冷たさやまぶしさを感じながら、そりに乗ったり雪の感触を楽しみました。自分の持ち物がわかるようになってきた子ども達は、帽子の着脱や長靴を脱ごうとする姿も見られるようになってきました。そんな子ども達の姿を嬉しく見守りながら、さりげなく手伝えることで一人ひとりが達成感を味わえるようにしています。

今月から絵本の貸し出しが始まります。好きな絵本では、身を乗り出して楽しんでいる子ども達です。ご家庭でもお子さんと一緒に言葉のやり取りやスキンシップを楽しんで頂けるよう、いろいろな絵本をご紹介します。



室内遊びが多くなる時期ですが、平均台やトランポリン、マットなどの運動遊びを思い切り楽しんでいます。また、大好きなお母さんになり切って身支度を整えままと遊びをしたり、保育者になりきってお友達と絵本の読み聞かせごっこをしたりなど、イメージを膨らませた遊びが盛んな子どもたち。お友達と一緒にブロックで大作を作ったり、大きな積み木でお家や新幹線を作ったりなど、お友達と一緒に「イメージしたものを作る」ことができるようになってきたようです。

今月は園庭での雪遊びを楽しみながら、汗をかいたら着替えや換気をこまめに行ない、体調に気をつけて感染症の予防に努めていきたいと思っています。



雪遊びすることを喜び、保育者と一緒にスキーウェアの着脱や片付けなどを頑張っている子ども達。さりげなく手伝ってもらいながら少しずつ自分でできるようになってきたことが自信になっているようです。今月も引き続き、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを大切にしながら、できた喜びや満足感を味わえるようにしていきたいと思っています。遊びの面では、雪の感触を十分に味わいながらたくさん体を動かして雪遊びを楽しみたいと思います。また、室内遊びをする中で、自分の思いを安心して伝えようとしていたり、言葉でのやり取りをしたりしながら、友達と一緒に好きな遊びを楽しんでいきたいと思っています。



うさぎ組

当番活動を始め、お弁当を並べたり、みんなの前に出て食事のあいさつをしたりと、少し緊張しながらもはりきって取り組んでいる姿があります。また、スキーウェアの着脱も上手になり、雪遊びを存分に楽しんでいる子ども達です。身の回りことや、衣服の着脱など丁寧にできるように励みながら、「自分でできたよ～」という喜びを自信へとつなげていきたいです。

今月は天気の良い日には積極的に戸外に出て、雪や氷などの自然に触れながら元気いっぱい雪遊びを楽しんでいきたいと思っています。また、手洗いうがいをしっかり行い、感染症の予防に努めていきたいと思っています。



ぱんだ組

待ちに待った雪が降り積もり、「晴れてるから今日も外に行ける？」「そり滑りたーい！」とスキーウェアの身支度も意欲的に取り組み、ワクワクしながら外へ出かけています。あかしや公園や河原では、急な坂もズンズン上り、手作りそりで何度もそり滑りを楽しんだり、雪を丸めて雪合戦をしたりして雪遊びを楽しんでいます。

室内では、電子レンジやテレビなど小道具も使いながらごっこ遊びや廃材やいろいろな素材を使った工作遊びなどを楽しんでいます。今後もイメージしたものを形にし、自分で作ったもので遊ぶ楽しさを味わえるように、また、セロテープやのり、ポンドなど素材に合った道具を上手に使えるようにしていきたいです。



きりん組

雪が降り積もる様子を見て、「すごい雪だ」「たくさん積もるといいね」「明日は雪遊びできるかな」と、心躍らせていた子ども達。外に出るとにぎやかな声が辺り一面に広がります。雪玉を作って友達との投げ合いや、チームに分かれての対戦を楽しんでいます。また、霜柱や氷のでき方、吐息の吐く白さ、室内と戸外の温度差など冬の事象にも興味を持ち感じたことを伝えあったり、共感しあったりしながら自然への探求心を高めているところです。

午睡をしなくなってから1ヶ月が過ぎました。午後になるとまだ眠くなったり、疲れから体調を崩す子どももいますが、毎日体を動かしながら元気に過ごしていきたいと思っています。残り2ヶ月ですが、小学校見学や給食センター見学など、就学に向けて期待を膨らませながら過ごしていきたいです。

## つくも保育園

〒990-0051 山形市銅町2-19-1 ☎622-7623  
http://www.yamagatashishakyo.or.jp/



今年もホールに大きなだんご木が飾られています。子どもたちに伝えたい山形の伝統行事の一つとして、一年の健康と豊作を願い「だんごさし」を行いました。今年は、地域の方につくも保育園を知っていただきたいという思いから、銅町地区のおじいちゃん、おばあちゃんにご案内させていただきました。当日は、7名の方が来園して下さり、だんご粉をこねたり、食紅で色付けしたりする作業を一緒に行いました。出来上がっただんごを水木にさすと、「きれいだね！」と色鮮やかなだんご木を見上げてとっても嬉しそうな子どもたちでした。「子ども達、めんごいなあ～」「いつも元気に散歩している姿を見てるよ～」とたくさん可愛がっていただきました。

これからも伝統行事を体験することや、いつも見守って下さっている地域の方々との交流を大切にしていきたいと思っています。

